

# 常任委員会

3月定例会で徹底調査

## こんなことを聞きました

### 常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

#### 総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災防犯カメラ啓発、広報、コミュニティ、選挙等に関すること

#### 文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

#### 経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

### 総務委員会

### 一般会計予算 財政の健全性に対する影響は

令和7年度予算の町債は、11億3650万円で、6年度比6億6750万円の増加。町債のうち、8億円が、小中学校施設設備事業債。

#### Q 町債の起債による影響は。

A 財政の健全性を測定する指標である将来負担比率を試算したところ、5年度決算のマイナス63.9%から

6ポイント悪化した。しかし、大幅なマイナス値を維持しており、良好な状態を維持し続けると見込んでいる。

#### Q 予算案における経常収支比率、経常一般財源比率、公債費比率は。

A 5年度決算の数値から推測すると、経常収支比率は悪化し90%を超える可能性がある。経常一般財源比率は、変わらず100%程度、公債費比率は概算で5.7%。

#### Q 臨時財政対策債ゼロの理由は。

A 国の地方財政計画において、発行額がないので、予算計上しない。

### 一般会計予算 生活再建支援システム① 導入とハザード・リスク② の見える化

災害時の被災者支援を円滑に行う体制を整備。また、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、津波・高潮の浸水深表示等の整備等が進められる。

#### Q 被災者生活再建システムの導入理由と他自治体の導入状況は。

A 令和6年能登半島地震の被災地派遣で従事した職員から必要と意見があったこと、近隣でも導入の動きが活発化しているため。全国では310自治体、県内3自治体が導入。

#### Q ハザード・リスクの見える化で、浸水深表示等の設置場所と設置までの予定は。

A 公共施設3カ所、駅4カ所、電柱は町内6地区に各5カ所、各自主防災会から意見を聞き進める予定。



▲ハザード・リスクの見える化イメージ

### 一般会計予算 書かない窓口の導入

証明書発行等での申請書に記入する負担を軽減するシステムを導入。

#### Q どこに設置予定か。

A 住民課4台、税務課1台、イオンの行政サービスコーナー1台の設置を予定している。



▲顔認証等の導入で手続きが簡単かつ迅速に

### 条例改正 町職員の採用増加につながるか

国の人事院勧告と法改正に基づき職員の給与に関する条例等を改正。地域手当や通勤手当の見直しその他、配偶者扶養手当の廃止と子の扶養手当増額、給与月額引き上げ等がある。

#### Q 地域手当8%による給与の増加は。(改正前3%)

A 職員全体の給与が5%上がる見込み。

語句説明

- ①生活再建支援システム…住家の迅速な調査と罹災証明発行等の業務を円滑化。
- ②ハザード・リスク…津波等の脅威に見舞われる危険性と被害の受けやすさ。

## 文教厚生委員会

一般会計  
予算

### 災害に備え個別避難計画 をアップデート

避難行動要支援者を誰が支援するか、どこに避難するか、どのような配慮が必要か等を確認し、作成する個別の避難計画のこと。令和6年度と比較し、53万8千円増額。

**Q** 増額要因と委託内容、内訳は。

**A** 計画の更新予定件数が100件から250件に増加したため。

計画作成コーディネーターを配置し、個別避難計画の作成、更新を介護支援要員等に依頼。人件費や役務費、委託料等を見込んでいる。

**Q** 業務委託が予定どおり推移した場合の達成率は。

**A** 新規作成200件を見込み、計355件となる。要支援者数551人に対して、66・2%の見込み。

### 平日授業日の 5時間授業を試行

一般会計  
予算

小学4年生以上で月曜日以外6時間授業が実施されているが、平日授業日を5時間授業にする。子どもた



▲5時間授業実施で放課後が充実

ちのゆとりある学校生活と教員の業務専念時間を確保。

**Q** モデル校の指定は。

**A** どのようにモデル校を指定していくか未定。今後、校長会、校務主任会等とも協議し進めていく。

**Q** 夏季・冬季休業期間中の出校必要口数は。

**A** 何日間授業日を設定するか未定。

### 全小中学校に 電子黒板を導入

一般会計  
予算

**Q** 予想される導入の効果は。

**A** タブレットやデジタル教科書を活用する中で、電子黒板導入で分かりやすく説明、明確に伝える、興味関心を高める、児童生徒の発表スキル等の定着が期待できる。

## 経済建設委員会

一般会計  
予算

### 秋のイベント 「産業まつり」

令和7年度の産業まつりはスポーツイベントと連続した日程で開催予定。町のにぎわい創出を図る。

**Q** 産業まつりの開催日と開催場所は。

**A** 7年11月8日(土)に文化センター、勤労福祉会館で開催予定。開催内容等は、今後産業まつり推進協議会で決める。

**Q** 産業まつり負担金額が前年度比で約420万円減額しているが、どこを見直す予定か。

**A** 町からの負担金の他、町商工会とあいち知多農業協同組合の負担金、協賛金の歳入を見込み、歳入に見合う内容を産業まつり推進協議会で、今後検討する。

**Q** 産業まつりとスポーツイベントを連続して行う理由は。

**A** 6年度アンケートで「売り上げが予想より少なかった」との意見があった。スポーツイベントを連続して開催し、出展の機会を提供。2つ

のイベントが連携してより多くの集客を目指し、にぎわいの創出につなげたい。

水道事業  
会計予算

### 地震にも耐えられる 水道管へ

水質の確保と水の安定供給を図るため、水道管の更新や水道施設の計画的な維持管理を実施。

**Q** 配水設備新設改良費の増額理由は。

**A** 老朽管の更新ベースを早めるため、工事請負費を増額した。

**Q** 令和7年度で更新される水道管の延長と、7年度末における耐震管率の見込みは。

**A** 水道管の更新延長は約1・8km。水道事業ビジョン<sup>①</sup>における耐震管率は43%を見込んでいる。



▲計画的な水道管工事で水の安定供給を

語句  
説明

①水道事業ビジョン…今後の水道事業の「安全」、「強靱」、「持続」を柱とする事業計画と経営の健全化に向けた投資・財政計画をまとめたもの